

溶出試験

チルミン錠 200 の溶出は、日本薬局方外医薬品規格第 3 部「テオフィリン徐放錠(溶出規格 b)」の判定基準に適合した。

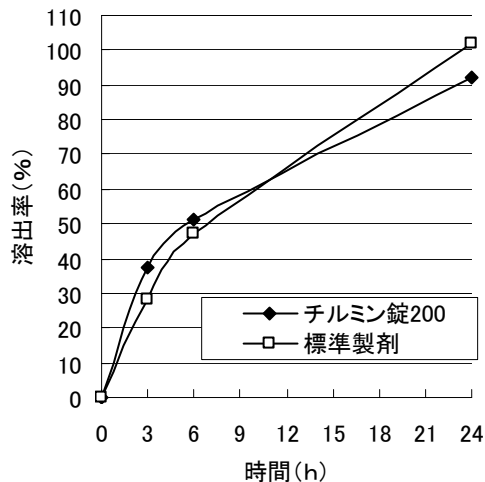
試験方法：溶出試験法第 2 法（パドル法）

回転数：毎分 50 回転

試験液：日本薬局方溶出試験の第 2 液（pH6.8）

溶出規格 b

規定時間	溶出率
3 時間	10～40%
6 時間	30～60%
24 時間	85%以上



チルミン錠 200 につき、標準製剤を対照として、下記に示す 4 種試験液を用いて溶出試験を実施した。

試験結果

標準製剤を対照としたチルミン錠 200 の溶出試験結果を下図にそれぞれ示す。

チルミン錠 200 の溶出パターンは、標準製剤と同等であった。

